

令和8年度福岡県製菓衛生師試験の出題誤りについて

令和8年9月4日（金）に実施した福岡県製菓衛生師試験において、以下の問題に誤りがあったため、当該問題については全員正解とします。

受験者の皆様及び関係者の方々に多大なご迷惑をおかけしたことをお詫びいたします。

【食品衛生学】

問21 次の病原性大腸菌による食中毒に関する記述のうち、正しいものを一つ選び、その記号を記入しなさい。

- ア 病原性大腸菌は牛及び豚の腸管内のみに分布している。
- イ 毒素原性大腸菌（ETEC）は、エンテロトキシンにより、コレラに似た激しい水のような下痢を引き起こす。
- ウ 腸管出血性大腸菌（EHEC）は、シガトキシンにより、腹痛や血便等の出血性腸炎を引き起こす。
- エ 腸管出血性大腸菌（EHEC）は、小児や高齢者ではアナフィラキシーショックを併発することがある。

【誤りの内容】

正答となり得る選択肢が二つあった（「イ」、「ウ」）。